

前 島 賞

内 海 善 雄 殿

昭和41年郵政省に入省、以来、郵務局長、Deputy Minister等の通信行政の主要ポストを歴任され、1980年代から90年代にかけての電気通信分野の自由化・競争政策を推進するとともに、電気通信市場を育成する諸制度を創設することにより、現在の通信政策の基礎を築かれました。

また、世界貿易機関(WTO)等における通信分野の国際交渉を主導され、電気通信サービスの自由化枠組みの構築と我が国と関係諸国との円滑な関係構築に尽力されました。

特に、郵政省退職後は、日本人として初の国際電気通信連合(ITU)事務総局長として、2期8年にわたり、情報通信分野における国際的な標準化や国際周波数監理を推進するとともに、2003年及び2005年に開催された初の国連世界情報社会サミット(WGIS)を成功に導かれ、世界の経済社会の発展に向け、電気通信の貢献の方向性を明確なものとされました。この間、ITUの役割を飛躍的に増大させ、従来
の国連の一専門機関という位置づけから社会開発の中心的な政策機関として位置づけることにも貢献されました。

情報通信分野におけるこれらの国際的な功績により、2002年にはドミニカ共和国から「銀星十字勲章」を、2006年にはジュネーブ州から「名誉ブルジョワジー」の称号を授与されました。

以上、情報通信分野の国際的発展に貢献された功績はまことに顕著であります。

よって、当協会は、記念品を副えて、前島賞を贈呈します。

平成20年3月11日

財団法人 通 信 協 会

会 長 左 藤

